

「パーソナリティ研究」投稿者用チェックリスト

(2025年4月1日改訂)

1. 投稿資格と匿名性

- 1) 第1著者が日本パーソナリティ心理学会の会員である。
- 2) 投稿論文は未公刊のものである。
- 3) 著者の氏名や所属が推測できる謝辞や脚注などは投稿原稿からは省いた。

2. 原稿の書式

- 1) 最新版の日本心理学会「執筆・投稿の手びき」に従った。
- 2) 原稿はA4用紙、横書き、1段組み、10.5 pt、明朝体、余白は上下左右30 mmにした。原著の場合は30字×28行とし、ショートレポートの場合は30字×38行とした。
- 3) ショートレポートの英文アブストラクトは100ワード以内で作成した。
- 4) ショートレポートの場合は、引用文献のdoiの記載はしていない。また、利益相反については「注釈」として記載し、文字数には含めていない。
- 5) 電子付録を添付したい場合には投稿時から提出した。
- 6) 「投稿チェックリスト」を参照の上、誤りのないことを確認して投稿した。
- 7) 倫理面のチェックは、最新版の日本心理学会「執筆・投稿の手びき」の「付録4 倫理チェックリスト」に従った。

3. 論文種別と論文の文字数

- 1) 論文の種別は「原著」と「ショートレポート」のいずれかである。
- 2) ショートレポートの分量に収まらない場合は、原著として投稿した。
- 3) ショートレポートの内容に新しいデータや分析を加え新たに執筆した論文の場合、「この論文はパーソナリティ研究第○巻○号に掲載されたショートレポート（論文名）の内容をもとに新たに執筆したものである」という脚注を加え、本文でも引用した。
- 4) ショートレポートを新たに原著として投稿する場合、本文中にショートレポートでの報告との相違点を明記した。
- 5) 英語論文を投稿する場合、特に指定のない部分については、最新版の日本心理学会「執筆・投稿の手びき」に従った。
- 6) 投稿時の文字数の上限を超過していない。
- 7) 特殊な原著論文（多くの頁を必要とする論文）を投稿する場合、投稿前に連絡した。
- 8) 図表を頁に換算する場合、刷上り1頁、半頁、4分の1頁のいずれかに分類した。頁換算はゆとりをもって大きな頁換算を選択した。
- 9) ショートレポートは、本文、引用文献、図表で刷上り2頁以内である。

電子投稿の情報

日本パーソナリティ心理学会「パーソナリティ研究」の頁

http://www.jspp.gr.jp/doc/pub_jjp.html

投稿に関する問合せ先

機関誌編集委員会委員長 小塩真司 journal-kikanshi@jspp.gr.jp